



外国出張報告書

平成 28 年 3 月 8 日

1. 出張国名 ブラジル
2. 出張月 平成 28 年 2 月
3. 出張目的 ブラジルにおける環境ストレス耐性作物の開発：B

4. 成果の概要

ブラジリアにある **Embrapa**（ブラジル農牧研究公社）本部及び **Embrapa** アグロエネルギー研究所等において環境ストレス耐性サトウキビの開発に関する打ち合わせを行った。**JIRCAS** で実施している環境ストレス耐性作物の開発研究について紹介した後、共同研究の現状と今後の共同研究計画について協議した。さらに、温室条件で干ばつ耐性を示した遺伝子組換えサトウキビ系統を用いた圃場試験の計画について協議し、隔離圃場試験に使用する苗の準備状況を確認した。また、遺伝子組換えサトウキビの隔離圃場試験を計画している場所を確認し、現地スタッフと試験の準備状況及び具体的な試験計画について相談した。

パラナ州ロンドリーナ市にある **Embrapa** 大豆研究所およびペロータス市にある **Embrapa** 温暖気候研究所を訪問し、環境ストレス耐性作物の開発研究について紹介した後、環境ストレス耐性ダイズの開発に関する打ち合わせ、遺伝子組換えダイズの隔離圃場試験の状況を確認した。今期は非常に雨が多く、干ばつ条件での評価はできなかったが、十分な水がある条件での遺伝子組換えダイズの形質評価を実施していた。